

■事業プランC

|                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 提案名                   | 都会と小田原の2拠点での「シェア」生活をサポートするアプリ 「セカンドプレイスおだわら」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 2 提案に至った背景・課題           | <p>私はこれまでに何度も小田原市に訪れている、ニッチな小田原ファンです。都心部から近く、海から山まで広がる壮大な自然があり、ごはんが最高においしい、など挙げだしたらきりがありませんが、とにかく大好きです。訪れるうちに、他地域を圧倒的に凌駕するほどの強い地域繋がりにも気づき、日本においてこれほど暮らしやすい地域はないのではないかと考えています。しかし、なぜ人は東京都市に行くのか。それはつまり、「機能の密集」であると考えます。「とりえず働くなら東京」「東京なら全部ある」という考えが、都会への人口集中の波は加速させ、それによって地域から人が減ると、その地域での雇用やサービスが減り、より過疎化が進む、という負のスパイラルに入ってしまう。</p> <p>そんな中、私は大学でライフスタイルや歴史について学んでいるのですが、そこで気づいたのは本来人々というのは「地域の繋がり」や「自然との共生」を望んでいる、ということです。ポストモダン社会によって現代的な価値観を強要された結果、自然体であることや、地域の繋がりやの良さはかき消されてしまった。そんな時、小田原で暮らすことができれば、本来我々が求めている生活を実現できると。しかし、今の東京での暮らしを完全にシャットアウトして引っ越ししたり、別荘のような場所を持ったりするのはハードルが高い。そこで、小田原市にあるオフィスや家を「シェア」し、東京と小田原の2拠点生活を行う「デュアルライフ」そして東京とは別にもう一つのオフィスを別のエリアに構える「サテライトオフィスワーク」を推進し、人々がより暮らしや働く時間を豊かに変えられるようにしたいと考えました。</p>                                                                                       |
| 3 提案の対象                 | このプロジェクトの対象は、都内に在住もしくは勤務している方や会社で、その方たちにシェアによってもう一つの「居場所」を小田原に作るきっかけや、小田原と都心部でのデュアルライフをする方々のコミュニティを形成するサポートを行いたいと考えています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 4 提案内容                  | <p>具体的な内容としては、「セカンドプレイス小田原（仮）」というオフィスやハウスの「シェア」による小田原市内でのデュアルライフ・サテライトオフィス推進アプリを開発したいです。そのアプリでは、小田原に関する情報が得られたり、これまでに小田原と都心部で2拠点生活を行っている人と声や、実際に相談ができたり、2拠点生活者たちのオンラインコミュニティに参加できるなどの、「情報の充実」に加え、実際にシェアオフィス・ハウスをサーチしたり、見学に行けたり、入居の予約を可能にするなどの「シェアリングサービスの活用」の二つのコンテンツを軸に、簡単に小田原市での暮らしを始めることができる、そんなアプリにしたいです。</p> <p>地域課題として、「雇用」の問題はLWCIのデータや市民の声でも複数見受けられました。この問題は複数の会社がサテライトオフィスという形によって小田原市で一つの小さな経済圏を形成することによって解決することができます。それだけでなく、高齢化問題にも寄与することが可能です。具体的には高齢化の対策としてバスなどの公共交通の整備が訴えられていますが、「コンパクトシティ」を進めていることから必然的に企業は小田原駅付近に集まりやすい。ただ、シェアハウスは市内各地に点在する空き物件を活用しようと考えているので、通勤には公共交通機関が用いられるため、今より利用者が増え、それにより交通機関が発達・発展することで解決できると考えています。さらに災害時などの「共助」が求められる場面で若い層が多くいることで様々なリスクを回避することができます。若者の力で地域のイベントが今以上に活性化することができ、小田原市の地域の強い繋がりに若者がパイプ役として入ることで地域創生を創り出すことができるかもしれません。このように、雇用の創出は、複数の社会的課題解決に繋がっているのです。</p> |
| 5 データ連携基盤との連携           | アプリ側で得る、デュアルライフを取り入れて東京から小田原市にやってきた方の意見や状況などをシェアし、逆に災害対策や医療面などの、普段とは違う地域で生活するからこそ生じる地域にずっと暮らしている方との「情報格差」は、都市OSなどと情報共有することで解消し、暮らし人全体で「住みやすい街」を形成していけたらと考えております。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 6 小田原市民のWell-being指標の向上 | 4でも述べたように、雇用の創出によって、インフラ整備や地域活性化といった課題解決につなげることができます。さらに、より地域の利便性や暮らしやすさが向上することによって地域に働き手が増え、さらにいい街に成長していく、という好循環を繰り返すことにつなげることで市民のWell-beingの向上に貢献していきたいです。それだけでなく、シェアリングオフィスを活用している会社と、デジタル面でもリアルの部分でも官民共同でまちをよくするための取り組みを行う仕組みづくりが行うことで、この「好循環」を回すスピードを上げる、ということを実現します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 7 アピールポイント              | 私が大学でライフスタイルについて学んでいて強く感じるのが、近年の「生活様式の多様化」です。社会の形や人々の暮らし方は大きく変容しましたが、それでもその変化に対して息苦しさを覚えている人も多くいます。人間は長い人類史の中で、ほとんど狩猟採集生活をしていたにも関わらず、近年のたった短い歴史の中で一気に定住生活が常識になりました。2拠点生活というのは、人間の本来の在り方に刺さる暮らし方になると信じています。小田原市から、新しいライフスタイルを生み出し、さらにそれをきっかけに地域創生に繋げていきたいです。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

<提案内容のイメージ>

